

News Letter

大規模災害訓練報告

ICU 酒井 美保

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われていますが、近年では「災害は忘ぬ前にやってくる」と言つていいほど天災・人災が起っています。

災害拠点病院である当院では、近い将来起ころうと予測されている南海大地震を想定し、十一月七日に大規模災害訓練を行いました。

例年のように、近院十一施設・看護学生・消防隊員・安芸病院(DMAT)の方々のご協力を得て、総勢百八十一名での訓練を開催することができました。

今年は訓練の目標を三つあげて取り組みました。

- ①災害拠点病院として診療実動に関する問題点と対策を見出します。
- ②混乱時の情報を正確に伝達し、一元化する。

③コマンダーの重要性を知る。

いざ、訓練開始です。やはり現場は騒然とします。その中で私は一人一人が与えられた役割を果たしていく事の重要性を改めて実感し、普段一緒に勤務しているコミュニケーションを取りながら、正しい情報を正確に伝達することの困難さを実感できました。



時^{の仮想訓練の契機とする。}をあげていました。いつ起ころうかわからない災害に対しても「今災害が起こったら?」と普段から考えることが大切ではないかと考えます。医療現場だけではなく、一般家庭でも是非考えてほしいと思います。

「備えあれば憂いなし」とは言い切れませんが、「備えあれば憂い少し」にはなると思います。もし災害が起こった時に、少しでも地域の方々のお役に立てる病院となるように今後も取り組んでいきます。

少しでも多くの傷病者を救えるように、これからも頑張っていきます。

災害医療とは・・・

限られた医療資源(医療従事者・医療品)、時間の中で最大限の効果が得られるような医療を提供することです。



a profession



(11月1日採用)

新川 友子 先生
(医局 小児科)



いました。気さくで親切な方が多いと思います。

Q3 あなたの好きな言葉、あなた的人生において指標としている言葉を教えてください。

A3 「いつも笑顔で」

Q4 今後の抱負など、広報誌の読者(院内スタッフ、患者さん、その他一般の方)へのメッセージをぜひ!

A4 出身は大阪府で、高知のこともまだ知らないことばかりです。病院のシステムにも慣れっこ迷惑をおかけすると思いますが、色々教えてください。

Q1 現在の職業(職種)を選択した理由を教えてください。

A1 小児科の魅力は大きく二つあると思っています。一つは子どもの体と心に総合的に関わること。もう一つはどんな病気の子も、自分のペースで発達・発育していくことです。

それを一緒に体験できることは大きな喜びです。

Q2 幡多けんみん病院の第一印象を教えてください。

A2 穏やかで明るい病院だと思

Q1 現在の職業(職種)を選択した理由を教えてください。

A1 中学生の頃にお世話になつた薬剤師さんの姿を見て、私も誰かのお役に立てる仕事がしたいと思つたからです。

Q2 幡多けんみん病院の第一印象を教えてください。

A2 子どもの頃から、すぐそばにあった病院なので、とても身近に感じています。

Q3 あなたの好きな言葉、あなた的人生において指標としている言葉を教えてください。

A3 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」中学生の頃に先生に言われた言葉です。

Q4 今後の抱負など、広報誌の読者(院内スタッフ、患者さん、その他一般の方)へのメッセージをぜひ!

A4 まだまだ分からないことも多いですが、患者さんのお役に

立てるよう一生懸命頑張ります。みなさん、よろしくお願ひします。

やさしい食生活

栄養科



冬は寒さや乾燥した空気で肌が荒れやすく、風邪をひきやすい季節です。ほうれん草、ブロッコリーは肌荒れや風邪を吹き飛ばすビタミンAやビタミンC、ミネラルをたっぷり含んでいます。みずみずしい大根、白菜、キャベツ、かぶは、漬物やサラダなど生で食べるチャンスも多く、ビタミンCが多く含まれています。



*昔から伝わる民間療法
せきが出てきたら：水飴に大根を漬け込み、その汁を飲む

お湯かけサラダ



*「ちょっと野菜が足りないな」という時に、ササッと作れるスピード副菜を紹介します。

★材料（2名分）

キヤベツ	：3	枚
小松菜	：1	束
さやえんどう	：10	枚
わかめ（乾燥）	：5	g
A 油揚げ	：大さじ1/2	
A 醋	：大さじ1	
しょうが	（みじん切り）	
小1	かけ分	

水気をしつかりきり、Aをかけてください。

*火を通さないからビタミンがたっぷり残ります。1品加えるだけで、栄養バランスがよくなりますので、是非作ってみて下さい。

チーズ

編集スタッフ



十一月十一日は「チーズの日」です。「チーズ」は「人類が作った最古の食品」と言われています。「チーズ」と言えばフランスを思い浮かべる人が多いと思います。「チーズ」と言えばフランスを思い出します。「チーズ」の発祥地ではありません。「チーズ」の発祥地には複数の説がありますが、現在は、西アジアだという説が有力です。発祥地は諸説ありますが、「チーズ」を見たことは、ほぼ次のよ

うものです。

『昔、アラブの商人が羊の胃袋を干して作った水筒にミルクを入れて旅にしました。喉の渴きを癒すと水筒をあけると中から出でたのはミルクではなく、澄んだ水と柔らかい白い塊でした。その塊を口にいれてみるととても美味しいものでした。それが「チーズ」の始まりです。』



「チーズ」にまつわる話はたくさんあります。そのひとつに『ナポレオンが形を変えたチーズ』があります。「ヴァランセ」というピラミッドの上部を切り取ったような形で、表面に黒い灰がまぶしてあるチーズがあります。このチーズはもともとピラミッド型でしたが、エジプト遠征に失敗したナポレオンが外相タレーランのところを訪ねた際にあるまわれたこのチーズに腹をたて、上部を切り落としてしまいました。それ以来、現在の形でつくられ、外相タ

レーランの城の名前をとつて、「ヴァランセ」と呼ばれるようになりました。

日本での「チーズ」のはじまりも古く、飛鳥時代ごろから乳牛が伝来し飼育がはじまり乳製品が作られるようになりました。乳を精製する五つの段階を「五味」といい、順に「乳（にゅう）」「酪（らく）」「生酥（じょうそ）」「熟酥（じゅくそ）」、そして最も上質なものを「醍醐（だいご）」と言いました。この「醍醐」が「チーズ」のことを指すと言われ、最高においしいものを「醍醐味」というようになりました。醍醐が最高の味になるところから転じ、「本当に面白さ」「神體」を意味するようになりました。

「チーズ」には色々な種類の他にたくさんのおもしろい逸話があります。にたくさんの逸話がありませひ、お気に入りの「チーズ」を見つけてみませんか。



病院の理念

- 幅多けんみん病院は幅多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関や保健・福祉・介護施設などとの連携のもとに、地域で完結できる、良質な医療の提供を目指します。
- 地方公営企業として、地域医療をとおして地域の福祉の増進を目指しながら、企業としての経済性を發揮する運営をおこないます。

医療機関を受診される際は、**お薬の内容が分かるもの**
(薬剤情報提供書・お薬手帳など)を持って行くようにしましょう！

私たちの目指す医療（基本方針）

- 正確で間違いのない医療
- 十分に説明をする医療
- 透明性を大切にする医療
- 患者さんの希望を大切にする医療

クリスマスコンサートへの招待状



★とき：平成21年12月18日（金）

19:00～

★場所：幅多けんみん病院2階
放射線科受付前ロビー

★演奏：中村交響楽団
クリスマスソングなど・・・

★入場無料

会場はエアコンを入れていますが、寒さ等
に対応できるよう各自でひざかけなどをご
持参ください。

院内クリスマスコンサート

CC委員会

院内クリスマスコンサートを開催します。毎年恒例で行っていましたが、昨年は電子カルテ導入プロジェクトがあり、お休みしておりました。今年は中村交響楽団の方をはじめ、幅多看護専門学校の学生さん、院内職員のボランティアのご協力で左記のとおり開催します。ぜひ、幅多けんみん病院でクリスマスのひと時をお楽しみ下さい。



新型インフルエンザの予防接種につきましては、引き続き対象となられる方に対する接種を実施させていただきます。

すでに、季節性インフルエンザ予防接種の予約をされている小児の方につきましては、予定どおり接種を実施させていただきます。何卒ご了承いただきますようお願いします。

季節性インフルエンザのワクチン接種を終了します。

10月の統計

外来患者数	12,615人
新外来患者数	1,841人
紹介患者数	393人
新入院患者数	483人
退院患者数	486人
平均在院日数	13.63日
救急車・時間外患者数	1,352人
手術件数	176件

幅多けんみん病院における患者さんの権利

- 患者さんは、良質な医療を平等に受ける権利をもっている。
- 患者さんは、医療を受けるにあたり、十分な説明を受ける権利をもっている。
- 患者さんは、プライバシーが守られることを期待する権利をもっている。
- 患者さんは、自分の希望を伝え、医療に参加する権利をもっている。
- 患者さんは、人間としての尊厳が守られることを期待する権利をもっている。